

おかやま健康・省エネ シンポジウム 2017

健康と住宅環境の深い関係について

定員
150名

【参加無料】

公開講座

県民のみならず参加いただけます

開会挨拶 おかやま健康・省エネ住宅推進協議会 会長

野崎 健太郎 氏

基調講演Ⅰ 『家の断熱性能、気象条件から住まいの環境・健康・快適の課題を考える』
奈良女子大学大学院 生活環境科学系 住環境学領域 准教授

吉田伸治 氏

基調講演Ⅱ 『住環境と健康に関して医学的観点から』
島根大学医学部環境保健医学 教授

塩飽邦憲 氏

パネルディスカッション

『健康・省エネでこれからのおかやまの住宅を考える』
＜コーディネーター＞

一般社団法人健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長

上原裕之 氏

2月4日(土)
14:00 ~ 16:30

【会場】 コンベックス岡山

住所：岡山県岡山市北区大内田675

【参加者】 県民のみならず、
工務店、建築設計者、
建材メーカー、
森林木材関係者など

《開催趣旨》

現在、少子高齢化が進んでいる中、国や地方は「健康長寿」を推進しています。この推進案は医療介護の専門家が軸となった地域包括ケアをベースにしています。

「健康長寿」を促進する別のアプローチとして、(一社)健康・省エネ住宅を推進する国民会議は関係省庁や日本医師会、日本生協連、神奈川県、三重県、滋賀県、兵庫県等と「健康省エネ住宅推進委員会」を開催しました。英国を始めとする先進国では最低室温 18 度以上が保たれている場合が多く、英国では最低室温 10 度以下の賃貸物件に高齢者が居住していた場合、物件の閉鎖命令や改修命令が発令されるほど室温への「健康影響」が重視されています。「健康省エネ住宅推進委員会」では、住まいと住環境からの健康への影響を考え、「健康長寿」に取り組んでおります。

今回のシンポジウムでは、「海外の先進例」や「日本の住宅と健康に関する最先端の研究成果」等を紹介致します。本シンポジウムでは、住環境からの「健康長寿」の取り組みは勿論のこと、岡山県における医療・建築の専門家を軸に「岡山県民の健康と産業活性化」に関する起点作りについても目指します。

参加ご希望の方は下記必要事項をご記入のうえ
FAX またはメールにてお申込みください

FAX

086-944-4010

Email: r-satou@wnn.co.jp

参加者氏名			勤務先または学校等
			TEL.
			FAX.

主催：一般社団法人健康・省エネ住宅を推進する国民会議

後援：(公社)日本医師会／(公社)日本歯科医師会／(公社)日本薬剤師会／(公社)日本建築士会連合会／
NPO 法人 日本主婦連合会／おかやま健康・省エネ住宅推進協議会

■まずはお気軽にお問い合わせ下さい！

おかやま健康・省エネ住宅推進協議会

086-941-8806

事務局 株式会社ウッディワールドのぞき内

健康省エネ

検索